

茨城大学工学部 OPEN CAMPUS 2019

2019年度の茨城大学工学部オープンキャンパスを、日立キャンパスで開催します。
当日は、各学科の説明会や入試説明を行うほか、各学科の研究室や実験風景等を見学できます。
茨城大学工学部を志望する高校生・高専生の皆さん、保護者の方々、先生方を始め、関心のある方々の多数のご参加をお待ちしております。

《日 時》 **令和元年8月3日（土） 9：30～15：30**

《会 場》 **茨城大学日立キャンパス（日立市中成沢町4-12-1）**

会場へのアクセス方法は[こちら](#)をご覧ください。

なお、JR常磐線 常陸多賀駅および日立駅から無料シャトルバスを運行します。

無料シャトルバスの時刻表は[こちら](#)をご覧ください。

《日 程》 9：30 開場・受付開始

企画名	時間帯（予定）	会場
工学部概要説明会	10：00～10：30	E1棟
学科企画 ・学科説明会・見学ツアー ・体験型企画、建築体験企画 ・模擬授業	【午前の部】 10：40～12：00 【午後の部】 13：30～13：50 14：00～15：00 ※各体験企画、模擬授業、見学ツアーの詳細は別紙をご覧ください。	
研究室公開	9：30～15：30	各棟
大学・大学院進学相談・入試相談コーナー リケジョ・カフェ 工学部推薦入試 類似問題公開	11：00～15：30	E1棟多目的ラウンジ
入試制度説明会	①11：00～11：30 ②12：00～12：30	E1棟23番教室
学生フォーミュラ活動展示	9：30～15：30	E1棟屋外
2019こうがく祭紹介（予定）	9：30～15：30	E1棟イノベーションラボ
高校教員向け工学部入試制度に関する説明会 ※	13：00～14：00	N4棟小平記念ホール
図書館臨時開館	9：30～15：30	E4棟（図書館）

大学生協の学生食堂・売店及びキッチンカーが営業していますので、ご利用ください。
営業時間 大学生協 売店 10：00～15：30、食堂 10：30～14：00
キッチンカー 10：00～14：00

《申込方法》

各企画の事前準備のため参加人数の把握が必要となりますので、以下の参加お申し込みフォームより、**7月31日（水）**までにお申し込みください。なお、団体で参加される場合でも、お申し込みは個人単位でお願いいたします。また、付き添いの保護者・教員の方々もお申し込みをお願いいたします。

[茨城大学工学部オープンキャンパス参加お申し込みフォーム](#)

【右のQRコードからお申し込みいただけます。】



- ・各学科企画への参加は、会場への先着順となります。定員に限りがございますので、予めご了承ください。
- ・事前に申し込みをされていない場合でも、当日ご参加いただけます。
- ・多数の参加者が見込まれる企画は、当日9:30から受付で先着順に整理券を配付いたします。

※『高校教員向け工学部入試制度に関する説明会』は、別途参加申込みが必要です。
参加をご希望の先生は、以下までお問い合わせください。

【オープンキャンパスに関する問い合わせ先】

茨城大学工学部学務グループ

TEL 0294-38-5223

FAX 0294-38-5260

《学科企画の主な内容》

- 各学科企画への参加は、会場への先着順となります。定員に限りがございますので、予めご了承ください。
- 事前に申し込みをされていない場合でも、当日ご参加いただけます。
- 多数の参加者が見込まれる企画は、当日9:30から受付で整理券を先着順に配付いたします。

午前の部（10:40～12:00）

学 科	企 画 名	
	実 施 会 場	
	企 画 内 容	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	学科説明会（1回目）・見学ツアー	
	E1棟1階10番教室（地図番号 ①）	
	見 学 コース ①	『機械システム工学科Aコース（W1、W2、W4、W5棟）』 流体シミュレーション、風力・水カタービン、エンジン、金属材料、車両運転支援技術、障がい者支援技術などに関するいろいろな研究室を見学します。
	見 学 コース ②	『機械システム工学科Bコース（E2(3Fを除く)棟）』 情報処理技術（データやソフトウェア）に関する研究室を見学します。実際の生物の仕組みを情報処理に役立てたり、スポーツの分析や金融市場の予測など、コンピュータやプログラミングを活用した研究事例を紹介します。
	見 学 コース ③	『機械システム工学科Cコース（E2(3F)、E3、E5棟）』 医療介助、ロボットを開発している研究室を見学します。人工心臓、癌細胞などの中身、介助福祉機器・ロボット、人の動きによるロボットの操作など、最新の研究、盛りだくさんです。
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	学科説明会（1回目）・見学ツアー	
	E1棟2階21番教室（地図番号 ①）	
	見 学 コース ①	『人と情報機器のコミュニケーションツアー』 情報通信の究極の目的は「人間のためになること」です。したがって人間を置き去りにした技術でスマートな社会を実現することはできません。この見学では、人の能力や行動を研究する矢内浩文研究室と、親和感の高いCGアニメーションなどを研究する山田光宏研究室、フェムト秒レーザの中村研究室、環境計測の湊研究室を訪れます。
	見 学 コース ②	『物質をつくる・はかる・つかう研究室ツアー』 現在では高度化された情報通信技術が多くの機器で用いられ、我々の生活を豊かにしています。それらの機器の中には、半導体などのデバイスが集積化されていますが、その作製のためには、プラズマプロセッシングが必要不可欠の技術です。この見学では、プラズマプロセス技術を研究する池畑隆研究室と、超伝導デバイスを研究する島影尚研究室、磁気材料を研究する祖田研究室と、熱電変換の新材料を研究する半導体研究室を訪問します。
物 質 科 学 工 学 科	学科説明会・見学ツアー	
	E1棟2階22番教室（地図番号 ①）	
	見 学 コース ①	『材料工学コースツアー』 金属を主体とした材料の設計、製造、加工を実現する研究室を回ります。
	見 学 コース ②	『応用化学コースツアー』 無機材料、有機材料などの化学物質に関する合成・分析・加工を行う研究室を回ります。
	見 学 コース ③	『生命工学コースツアー』 生体物質を分子レベルで理解して、生命現象の工学的応用を可能にする研究室を回ります。

午前の部 (10:40~12:00)

学 科	企 画 名	
	実 施 会 場	
	企 画 内 容	
情 報 工 学 科	学科説明会・研究紹介	
	E1棟3階31番・32番教室 (地図番号 ①) ※各教室で、研究紹介を30分交代で開催します。	
	研 究 紹 介 ①	『人工知能ができること・できないこと』 世間では、近い将来、人間の仕事が人工知能に奪われるといわれています。しかし、「人工知能」という言葉が独り歩きしており、いったい人工知能がどんなことができ、何が苦手なのかということはまだあまり知られていないのが実情です。人工知能で何ができるようになったのか、また現在の技術の限界について、できるだけ噛み砕いて説明します。
	研 究 紹 介 ②	『暗号で守るネットのセキュリティ』 ネットを介した様々なWebサービスは私たちの生活に欠かせないものとなりましたが、その安全性は見えないところでコンピュータに関する数学を応用した暗号技術によって支えられています。暗号技術がどのように安全安心な情報社会を実現しているのかについて基本的な仕組みをわかりやすく説明します。
工 学 科 都 市 シ ス テ ム	学科説明会・見学ツアー	
	E1棟1階11番教室 (地図番号 ①)	
	見 学 コース	『都市システム工学科の研究紹介と施設見学』 研究・実験施設見学、パネル展示による研究紹介、在学生との懇談(人数によってグループに分かれますが、どのグループも見学対象は同じです)

午後の部 (13:30~13:50)

学 科	企 画 名	
	実 施 会 場	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	学科説明会 (2回目)	
	E1棟1階10番教室 (地図番号 ①)	
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	学科説明会 (2回目)	
	E1棟2階21番教室 (地図番号 ①)	
物 質 科 学 工 学 科	学科説明会 (2回目)	
	E1棟2階22番教室 (地図番号 ①)	
情 報 工 学 科	学科説明会 (2回目)	
	E1棟3階31番・32番教室 (地図番号 ①)	
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	学科説明会 (2回目)	
	E1棟1階11番教室 (地図番号 ①)	

午後の部 (14:00~15:00)

学科	No.	企画名 / 担当教員
		実施会場
		企画内容
工学基礎	1	<p>模擬授業『フーリエ級数～関数を波に分解する～』 / 阿部敏一</p> <p>E1棟3階3AB教室 (地図番号 ①)</p> <p>フーリエ級数の考え方は、様々な周期関数(周期信号)を単純な波(正弦関数 sin や余弦関数 cos)の重ね合わせで表現しようというものです。熱伝導・電気工学・音響学・信号処理・量子力学・経済学など幅広い分野に应用されていて、大学の理工系ではほぼ必修の科目となっています。数学的な部分について高校生にもわかりやすく解説をします。</p>
		<p>模擬授業『60分でわかる人工知能の本質～AIは天使か?悪魔か?』 / 鈴木 智也</p> <p>E1棟1階10番教室 (地図番号 ①)</p> <p>人工知能AIによる期待と不安を60分で解説します。AIは人の知能を超えるのか?人の働く職場を奪うのか?AIと人との役割分担はどうなるか?...皆さんの職業選択(大学受験の学部選択)に役立つと思います。AIに奪われない職業のポイントとは?</p>
		<p>模擬授業『自動車における金属材料の技術と科学』 / 倉本 繁</p> <p>E1棟2階24番教室 (地図番号 ①)</p> <p>自動車には様々な金属材料が使用されています。自動車の設計の考え方とそれに必要な材料特性、レース用車両での材料使用例、環境問題と材料との関係等を取り上げ、金属材料の技術と科学の観点から解説します。</p>
機械システム工学科	2	<p>模擬授業『エネルギー・環境から考えるこれからの自動車』 / 金野 満</p> <p>E1棟4階41番教室 (地図番号 ①)</p> <p>自動車は100年に一度の大改革期を迎えています。「電動化」「自動化」「コネクティッド」「カーシェアリング」が改革の4大要素ですが、その背景にはエネルギー問題や地球温暖化・都市大気の問題があります。本講義では、エネルギーと環境問題の現状を踏まえ、将来自動車の動力源について考えます。</p>
		<p>模擬授業『モノのインターネット(IoT)と電気電子システム工学の関わり』 / 鶴殿治彦</p> <p>E1棟2階21番教室 (地図番号 ①)</p> <p>将来、身近にある様々な“モノ”(物)がインターネットに接続されるIoT化が進み、様々な情報を活用できる社会が訪れると期待されています。このIoT化にはセンサや回路、通信技術等が必須で電気電子システムの学問が広く使われます。</p>
		<p>体験型企画『実験!作ってわかるワイヤレス充電』 / 柳平丈志・島影 尚</p> <p>E6棟1階学生実験室 (地図番号 ③)</p> <p>私たちの生活に欠かせない電気エネルギーを一層便利に利用するための技術が次々と生まれています。その一つである「ワイヤレス充電」の回路を、「MOS-FET」と呼ばれる小さな半導体を使って組み立てます。そして、回路の働きとその原理を実験で確かめます。</p>
電気電子システム工学科	1	<p>体験型企画『実験!作ってわかるワイヤレス充電』 / 柳平丈志・島影 尚</p> <p>E6棟1階学生実験室 (地図番号 ③)</p> <p>私たちの生活に欠かせない電気エネルギーを一層便利に利用するための技術が次々と生まれています。その一つである「ワイヤレス充電」の回路を、「MOS-FET」と呼ばれる小さな半導体を使って組み立てます。そして、回路の働きとその原理を実験で確かめます。</p>
		<p>体験型企画『実験!作ってわかるワイヤレス充電』 / 柳平丈志・島影 尚</p> <p>E6棟1階学生実験室 (地図番号 ③)</p> <p>私たちの生活に欠かせない電気エネルギーを一層便利に利用するための技術が次々と生まれています。その一つである「ワイヤレス充電」の回路を、「MOS-FET」と呼ばれる小さな半導体を使って組み立てます。そして、回路の働きとその原理を実験で確かめます。</p>
		<p>体験型企画『実験!作ってわかるワイヤレス充電』 / 柳平丈志・島影 尚</p> <p>E6棟1階学生実験室 (地図番号 ③)</p> <p>私たちの生活に欠かせない電気エネルギーを一層便利に利用するための技術が次々と生まれています。その一つである「ワイヤレス充電」の回路を、「MOS-FET」と呼ばれる小さな半導体を使って組み立てます。そして、回路の働きとその原理を実験で確かめます。</p>

午後の部 (14:00~15:00)

学科	No.	企画名 / 担当教員
		実施会場
		企画内容
物質科学工学科	1	模擬授業『熱を電気に変える ー材料科学から考えるエコ』 / 池田輝之 E1棟2階22番教室 (地図番号 ①) 世の中では、多くのエネルギーが熱として捨てられています。そのような熱を電気に変えたら？それを可能にするのが熱電材料です。どのようにして熱が電気に変わるのか？どんな研究がされているか？わかりやすく解説します。
		模擬授業『タンパク質とタンパク質工学』 / 木村成伸 E1棟3階33番教室 (地図番号 ①) 生命活動を支える重要な生体分子であるタンパク質は、さまざまな役割を担っています。タンパク質とはどのような分子なのか、タンパク質の機能と分子構造の関係、タンパク質の生合成、遺伝子組換え技術を利用してタンパク質分子をつくりかえる「タンパク質工学」について、基礎からわかりやすく解説します。
	3	体験型企画『熱から電気をつくってみよう』 / 池田輝之 E1棟2階23番教室 (地図番号 ①) 熱を電気に変えるデバイスー熱電変換デバイスを使って、いろいろなところから出てくる熱を電気に変える体験をします。熱と電気という異質のものが結ばれ、どちらもエネルギーであることに気づき、また、エネルギーの大切さを考える契機ともなります。
		体験型企画『1億分の1センチの世界をみよう』 / 細谷孝明 E1棟4階44番教室 (地図番号 ①) 原子・分子が三次元周期構造をとって配列した「単結晶」によって回折したX線のデータから、原子・分子の構造、すなわち原子が「どこに」いて、どのような「結合」をして、どのような「熱振動」をしているのかを解明する、結晶構造解析を体験します。
情報工学科	1	模擬授業『コンピュータを使った人助け』 / 藤芳明生 E1棟3階31番・32番教室 (地図番号 ①) ※各教室で、授業を30分交代で開催します。 何かに困っている人、特に高齢者や障害のある人たちを助けるために人工知能やコンピュータを活用できないでしょうか。スマホ、タブレット、スマートスピーカーなど、私たちの周りにはいつもコンピュータがある時代になりました。これらで活用すれば、多くの人達を助けることができるはずです。
		模擬授業『データは自然か不自然か？：人とAIのこれから』 / 笹井一人 E1棟3階31番・32番教室 (地図番号 ①) ※各教室で、授業を30分交代で開催します。 私がラーメンを食べた（購入した）というデータには、100円と1円を間違えて出して恥ずかしい思いをした私のしょっぱい経験は記録されていません。しかしながら、今のAIはそのデータを頼りにしているのです。そのようなAIは、自然の一部である人とどのようにして付き合いやすいのか、技術的・哲学的問題に触れながら一緒に考えていきたいと思ひます。

午後の部（14:00～15:00）

学科	No.	企画名 / 担当教員
		実施会場
		企画内容
都市システム工学科	1	模擬授業『海から見る地球・都市環境』 / 増永英治
		E1棟1階11番教室（地図番号 ①）
		私たちの生活圏を取り囲む水資源、特に海洋環境を把握することは持続的（サステイナブル）な水資源利用の観点から非常に重要です。本講義では、流体力学的な知見による海と地球・都市環境に関わる内容を展開します。
	2	模擬授業『建築デザインの最前線』 / 熊澤貴之
		E1棟4階42番教室（地図番号 ①）
		建築デザインの最近トピック、建築デザインからまちづくりへ展開する新しい建築都市デザインの実践事例を紹介し、ますます広がる建築の魅力を伝えます。
	3	体験型企画『建築設計体験～光の空間を設計してみよう～』 / 一ノ瀬 彩 ※
		E1棟4階4B教室（製図室）（地図番号 ①）
		自然光を取り入れた建築空間「光の空間」をデザインしてもらいます。デザインしたものを模型制作を通じて、実際に自然光がもたらす光と陰の空間を表現してみよう。 ※作業の進捗によっては、延長する場合があります。 定員：30名

※体験型企画『建築設計体験～光の空間を設計してみよう～』は、希望する参加者には建築デザイン分野の作品制作を体験した旨の受講記録書の発行を予定しています。発行に当たっては生徒手帳等の身分証明書をご持参ください。

整理券の配付について（E1棟1階 受付）

多数の参加者が見込まれる企画は、当日9：30から整理券を配付いたします。
参加を希望される方は、受付でお申し込みの上、係員から整理券をお受け取りください。

整理券を配付する企画は、工学部ホームページにて随時お知らせいたしますので、ご確認願います。

※ 整理券は、受付で参加申込された方へ先着順で配付いたします。数に限りがございますので、予めご了承ください。
また、整理券を配付する企画は、高校生・高専生や受験を予定されている方々の参加を優先させていただきます。保護者・同伴者の方々へは整理券の配付を差控えさせていただきますので、併せてご了承ください。

《研究室公開 一覽》

(実験設備の都合等により、多少内容が変更になる場合があります。)

機械システム工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
倉本 繁・小林純也 研究室	金属材料のミクロ組織と特性の研究紹介	W1棟107室	⑩
道辻洋平 研究室	鉄道車両のメカニズムと自動車運転支援に関する研究 (パネル展示)	W1棟203室	
田中伸厚 研究室	ヘッドマウントディスプレイを用いた津波の仮想体験	W1棟403b室	
近藤 良・北山文矢 研究室	足が不自由な人のための支援システム	W2棟102室	
金野 満・田中光太郎 境田悟志 研究室	エンジンで起きている超高速現象を見る!	W4棟内燃実験室	⑪
稲垣照美・西 泰行・ 李 艶栄 研究室	空気や水の流れを有効活用する風・水カタービン	W5棟風洞実験室	
増澤 徹・長 真啓 研究室	磁力を使って浮いて回る磁気浮上人工心臓のデモン ストレーション、研究室で開発した磁気浮上人工心臓と 手術支援機器の展示を行います。	E 5棟302室	⑦
森 善一・矢木啓介 研究室	開発中の介助福祉ロボットを中心としたロボメカをご 紹介します。全自動で階段を昇降する車いすや、車輪 型の義足その他、ロボットコンテストに出場予定のロボ ットなどをご覧ください。	E 2 棟205室	⑫
長山和亮 研究室	最新のレーザ顕微鏡や原子間力顕微鏡を使って、癌細 胞などの中身や細胞が発揮する力を調べ、病気との関 わりを明らかにする方法を紹介します。	E 2 棟301室	
岩崎唯史 研究室	数理的手法を駆使して全神経細胞の機能を解明する	E 2 棟401室	
坪井一洋 研究室	実験とシミュレーションによるスポーツのボールの力 学	E 2 棟404室	
近藤 久 研究室	群知能研究の紹介 (ABC アルゴリズムなど)	E 2 棟512室	
城間直司 研究室	ロボットに関するデモと解説を行います。センサで計 測した身体の動きによりロボットの操作やマーカを使 った直感的な操作指令によるロボットの操作を体験し てもらいます。	E 2 棟609室	
鈴木智也 研究室	経済市場のような複雑システムを理解・予測する研究	E 2 棟809室	

電気電子システム工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
池畑 隆 研究室	プラズマプロセッシング	E 3 棟102室	⑫
鶴殿治彦 研究室	電子材料、半導体デバイス、シリサイド半導体	E 3 棟205室	

電気電子システム工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
矢内浩文 研究室	人の知能、感性、錯覚、アートに関する情報科学的な分析と応用	E 5棟501室	⑦
山田光宏 研究室	親和感の高いCGアニメーションとユーザインタフェース	E 5棟503室	
中村真毅 研究室	フェムト秒レーザ	E 5棟601室	
湊 淳 研究室	環境計測	E 5棟703室	
島影 尚 研究室	高周波応用のための超伝導素子作製に関する研究紹介	E 6棟302室	⑧
祖田直也 研究室	電磁界解析、磁気測定	E 6棟306室	
赤羽秀郎 研究室	情報処理デバイスにおけるゆらぎ現象	E 4棟 ラーニング・ commons	⑤
青野友祐 研究室	固体物性、ナノサイエンス		
今井 洋 研究室	光カオス、テラヘルツ技術、光ファイバセンシング		
岩路善尚 研究室	モータードライブ		
上原清彦 研究室	ファジィ理論、計算知能		
内田晃介 研究室	電力工学、エネルギー変換工学		
鵜野克宏 研究室	レーザ応用計測、光情報処理		
鵜野将年 研究室	パワーエレクトロニクス		
梅比良正弘 研究室	ワイヤレスネットワーク、無線応用		
加藤雅之 研究室	電気機器工学、制御工学		
木村孝之 研究室	撮像デバイス、集積回路		
小峰啓史 研究室	機能材料工学、デバイス工学		
三枝幹雄 研究室	核融合と水中レーダ		
武田茂樹 研究室	無線通信システム、アンテナシステム		
塚元康輔 研究室	アナログ/デジタル信号処理		
辻 龍介 研究室	レーザ工学、数値シミュレーション		
出崎善久 研究室	計算機工学		
那賀 明 研究室	光ファイバ通信		
宮島啓一 研究室	確率システム論、形式化数学		
宮嶋照行 研究室	高速モバイル通信の技術		
柳平丈志 研究室	高電圧パルスパワー工学		
横田浩久 研究室	光エレクトロニクス、光通信システム		
和田達明 研究室	数理工学、統計力学		
王 瀟岩 研究室	通信・ネットワーク工学		
佐藤直幸 研究室	プラズマ生成・計測・制御とナノテクノロジーへの応用		

物質科学工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
熊沢紀之 研究室	1:生体膜の構造と樹脂 2:福島原発事故除染技術の開発	N1棟1F	⑬
田中伊知朗 研究室	タンパク質の水素・水和構造と機能	N1棟203室	
北野 誉 研究室	遺伝子進化の研究・遺伝子情報の解析	N2棟106A室	
中島光一 研究室	溶液反応を用いた無機ナノ粒子の合成	N2棟106B室	
城塚達也 研究室	界面の分子シミュレーション	N2棟204室	
木村成伸 研究室	タンパク質工学、電子伝達系の構造と機能	N2棟207A室	
庄村康人 研究室	水素の分解と合成を触媒する酵素の構造と機能	N3棟306室	
海野昌喜 研究室	病気や環境に関与する蛋白質の立体構造解明	N3棟308室	
福元博基 研究室	電子・光機能性 π 共役高分子の開発	N6棟107室	
吾郷友宏 研究室	元素の特徴を活かした役に立つ物質の開発	N6棟207室	
阿部修実 研究室	知能機能性セラミックスの開発	N6棟301室	
小林芳男 研究室	液相反応を利用した機能性ナノ粒子の合成法の開発	N6棟308室	
山内紀子 研究室	様々な機能をもつハイブリッド微粒子の合成	N6棟308室	
江口美佳 研究室	固体高分子形燃料電池とリチウムイオン電池の研究開発	N6棟308室	⑫
細谷孝明 研究室	光照射で色が変わる有機結晶の化学反応を観察する	N6棟308室	
山内 智 研究室	機能性薄膜の形成とデバイスへの応用	E3棟106室	⑨
大山研司 研究室	中性子を使って物質の本当の姿をみる	W3棟102室	
鈴木徹也 研究室	鉄鋼材料の組織と強度	W3棟2F 廊下	
岩瀬謙二 研究室	エネルギー貯蔵材料と軽量構造材の研究紹介		
田代 優 研究室	たたら製鉄炉の小型化に関する研究		
横田仁志 研究室	表面処理、表面分析の紹介	W3棟206室前	
池田輝之 研究室	熱を電気に変える材料	W3棟304室	
太田弘道 研究室	様々な工業材料の熱物性について触れてみよう	W3棟307号室	
西 剛史 研究室	航空機やロケットに使われている複合材料について学んでみよう		
佐藤成男 研究室	ポスターによる研究紹介とX線回折装置の見学	W3棟402室、404室	
篠嶋 妥 研究室	材料の計算機実験	W3棟406室	
永野隆敏 研究室	原子・分子のシミュレーション	W3棟407室	
岩本知広 研究室	透過型電子顕微鏡で見た接合界面の構造	S4棟電子顕微鏡室	⑮
西野創一郎 研究室	学生フォーミュラ活動とものづくり	E1棟屋外	②

情報工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号	
上田賀一 研究室	高品質ソフトウェアの作り方 ～LEGOロボットをうまく動かす～	S1棟1F ラウンジ	④	
高橋竜一 研究室				
堀田大貴 研究室				
鎌田 賢 研究室	〇と→でプログラムをつくろう！ゲームもつくれるよ！	S1棟102教室		
黒澤 馨 研究室	現代暗号の最前線			
米山一樹 研究室	衛星情報学の研究紹介＋赤外線カメラで記念撮影			
外岡秀行 研究室				
羽瀧裕真 研究室				
小澤佑介 研究室	ワイヤレス情報通信の現状とこれから～光無線通信と車車間通信のおはなし～			S1棟105教室
藤芳明生 研究室	見えない2次元コードを利用した音声付教科書			
岡田信一郎 研究室	データベース実習支援システムの研究紹介			
原口春海 研究室	ナップサックに何詰める？			
芝軒太郎 研究室	体に流れる電気(筋電位)で動くロボット！？ ～バーチャルリアリティから現実へ～			
新納浩幸 研究室	機械学習を利用した自然言語処理			
古宮嘉那子 研究室				
佐々木 稔 研究室				

都市システム工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
信岡尚道 研究室	簡易水槽による津波減災の実験	S2棟玄関前	⑥
車谷麻緒 研究室	パスタで橋を作ってみよう！		
榎本忠夫 研究室	地盤が液体状になる！？崩れる！？その様子を実験にてご覧にいたします。	S2棟101室	
小林 薫 研究室	パネル展示とビデオによる地盤環境（廃棄物最終処分場など）・地盤防災（液状化対策工など）・大規模災害調査（浸水時の被害調査結果など）に関する研究紹介と簡易実験		
横木裕宗 研究室	地球環境に関する研究紹介		
増永英治 研究室	身近な海洋・流体现象を見てみよう！		
久野靖広 研究室	建築デザイン作品と研究の紹介		
熊澤貴之 研究室	建築都市デザインの作品と研究の紹介		

都市システム工学科

研究室名	公開内容	会場	地図番号
辻村壮平 研究室	パネル展示による研究紹介	S2棟101室	⑥
一ノ瀬 彩 研究室	公共空間のデザインに関する研究紹介		
稲用隆一 研究室	建築都市デザインの作品と研究の紹介		
藤田昌史 研究室	サンゴ礁島の国土を作るホシズナ（星砂）を顕微鏡で見よう！	S2棟107室	
金 利昭 研究室	景観・風景論、パーソナルモビリティ・自転車の研究	S2棟3F会議室	
山田 稔 研究室	バスなどの公共交通、ユニバーサルデザインの研究		
呉 智深 研究室	光ファイバで構造物の健康診断をしよう！ 強い繊維を使って、構造物を強くしよう！		
原田隆郎 研究室	橋梁の点検・診断・メンテナンスと長寿命化に関する パネル展示と研究紹介		
成田和彦 研究室	建築振動実験と研究紹介		
平田輝満 研究室	航空や物流などの広域交通システムの研究		
車谷麻緒 研究室	計算機シミュレーションで見えない現象を可視化しよう！		
桑原祐史 研究室	航空宇宙測量の最前線をご覧ください。最先端の解析室とソフトウェア群、CO ₂ 計測システム、ドローンの実物を展示しています！		

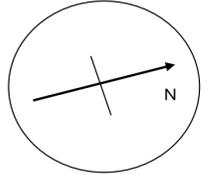
茨城大学工学部キャンパスMAP

地図中の「①」等の番号は、一覧表内の各企画の会場番号に対応しています。

グラウンド

避難場所

地震等の緊急時には、本学教職員の指示に従って避難してください。



**日立キャンパス構内
全面禁煙**

ご協力よろしくお願いします。



無料シャトルバス乗り場は、大学前の停留所になります。

○バス停(茨大前【いばだいまえ】)

至 日立駅方面

○バス停(茨大前【いばだいまえ】)

正門